

フィルムセンター所蔵外国映画選集 D.W.グリフィスとその時代

フィルムセンターでは、1982年7月に、ニューヨーク近代美術館映画部の協力を得て、34本の長短篇からなる「D. W. グリフィス監督特集」を開催し、映画愛好家、研究者の方々に、好評を博しました。これは、アメリカのみならず世界の〈映画の父〉たるD・W・グリフィスの巨大な業績を、日本で初めて正当な形で回顧し、評価するものでした。この特集上映を通じて、グリフィスが内容的にも形式的にも〈アメリカン・フィルム・マスター〉と呼ばれる所以を理解された方も多いのではないかと思われます。

その後、国際的にもサイレント映画再評価の機運が高まり、また今春は、『イントレランス』がフル・オーケストラ演奏付きで上映されたり、『国民の創生』が新しいサウンド版として一般劇場で公開されたりという、グリフィスの偉業を偲ぶために画期的なイベントが行なわれようとしています。さらにリンゼイ・アンダーソン監督の『八月の鯨』公開を契機にして、グリフィス映画最大のヒロインであるリリアン・ギッシュに、新たなスポットが当てられようとしていることも周知の事実でしょう。

このような折りに、フィルムセンターでは、グリフィスが映画史に残した足跡を、前回の特集では上映できなかった作品を数多く揃えて回顧すると共に、グリフィスを直接、間接に師と仰ぐ後進または同時代の名監督の代表作をも併せて上映し、グリフィス研究の一助とし、さらにはアメリカ無声映画の精華を存分に鑑賞していただくべく、本特集《D. W. グリフィスとその時代》を企画致しました。

ニューヨーク近代美術館映画部、米議会図書館映画放送録音部、UIP社、故古川勝巳氏、(財)東京国際映像文化振興会、キリアム社などの協力を得て収集を進めてまいりました貴重なコレクション49本(長篇32本、短篇17本)を32番組に編成して上映致しますが、この中には、グリフィスの記念すべきデビュー作『ドリーの冒険』、初めてストップ・モーションが使用されたと言われる『小麦の買占め』、フリス・イン/アウトの手法を用いた最初の映画と目される『エルダーブッシュ峡谷の戦い』といったパイオグラフ社の珍しい短篇をはじめとして、アメリカ映画初の四巻物『アッシリアの遠征』、上映の機会が極めて少ない『大疑問』、『曲馬団のサリー』(W. C. フィールズ主演)のようなグリフィス作品も含まれており、可能な限り往時の映写速度に近いスピードで上映致します。グリフィス以外では、英語に〈ヴァンプ〉という言葉をつけ加えることにもなったセダ・バラ主演の『愚者ありき』をはじめ、トマス・H・インス総監督による『ヘルズ・ヒンジス』、フランク・ボゼーギ監督の『なまけ者』、ウィリアム・ボードイン監督の『雀』、ハワード・ホークス監督の『港々に女あり』、ジョン・フォード監督の『血涙の志士』等、滅多に見られない秀作を上映致します。これまで上映の機会があった『アイアン・ホース』、『栄光』といった名作についても、今回は、かつての色彩を再現した染色版、ピアノやオルガンの演奏を付したサウンド版として新たに御覧いただくことになります。

グリフィス研究者、無声映画愛好家のみならず、広く映画を愛する方々の御鑑賞をお勧め致します。アメリカ無声映画草創期の面白さと美しさと溢れる活力を十分に御堪能下さい。

1989年2月 フィルムセンター

- 上映は竹橋の東京国立近代美術館講堂で行ないます。当会場へは地下鉄東西線・竹橋駅下車、竹橋方面・毎日新聞社出口が便利です。
- 上映は土曜日・日曜日の午後12時30分からと午後3時から行ない、それぞれ入れ替え制です。但し、4月2日(日)、8日(土)の1回目は12時(正午)より上映します。
- 開場は上映開始の30分前で、先着順にて270名に達し次第締め切ります。
- 入場料金は、一般350円、学生230円、小人170円です。この料金は当日1回上映にのみ有効です。
- *印は、日本未公開の作品です。
- 全て無声・英語タイトル版で、日本語字幕は付いておりません。サウンド版等もあります。

日 時	題 名 (分数等)	製作年	監 督	出 演 者 等
3月18日(土) 12:30	{ ドリーの冒険 (11分) *	1908年	D・W・グリフィス	リンダ・アーヴィドソン、アーサー・ジョンソン、チャールズ・インズリー
	{ 毒蛇の飼育 (14分) *	1909年	D・W・グリフィス	アーサー・ジョンソン、フロレンス・ロレンス、マック・セネット
	{ アッシリアの遠征 (60分・染色サウンド版)	1913年	D・W・グリフィス	ブランチ・スウィート、ヘンリー・ウォルソール、メイ・マーシュ
3:00	{ インディアン of の考え (15分) *	1909年	D・W・グリフィス	ジェームズ・カークウッド、アーサー・ジョンソン、オーウェン・ムーア
	{ 愚者ありき (79分) *	1914年	フランク・パウエル	セダ・バラ、エドワード・ホセ、メーベル・フレニヤ
19日(日) 12:30	{ 小麦の買占め (15分) *	1909年	D・W・グリフィス	フランク・パウエル、W・クリスティ・ミラー、ケイト・ブルース
	{ ヘルズ・ヒンジス (66分) *	1916年	{ トマス・H・インス (監修)、ウィリアム・S・ハート、チャールズ・スウィッカード	ウィリアム・S・ハート、クララ・ウィリアムズ、アルフレッド・ホリングスワース
3:00	同 染色版部分 (13分)			上記映画の最終巻を染色版で上映します。
25日(土) 12:30	シヴィリゼーション (88分)	1916年	トマス・H・インス	ハーシェル・メイオール、イーニド・マーキー、ジョージ・フィッシャー
3:00	二都物語 (104分)	1917年	フランク・ロイド	ウィリアム・ファーンナム、ハーシェル・メイオール、ジョゼフ・スウィッカード
	{ 畏にかかったサンタクロース (16分・染色版) *	1909年	D・W・グリフィス	マリオン・レオナード、ヘンリー・B・ウォルソール、マック・セネット
	{ 散り行く花 (75分・染色サウンド版)	1918年	D・W・グリフィス	リリアン・ギッシュ、リチャード・パーセルメス、ドナルド・クリスプ

(裏面へ続く)

3月26日(日) 12:30	世界の心 (121分・染色サウンド版)	1918年	D・W・グリフィス	リリアン・ギッシュ、ロバート・ハロン、ドロシー・ギッシュ
3:00	{ ロッキー・ロード (13分) * 大疑問 (81分)	1909年	D・W・グリフィス	ウィルフレッド・ルーカス、リンダ・アーヴィドソン、ブランチ・スウィート
4月1日(土) 12:30	東への道 (124分・染色サウンド版)	1919年	D・W・グリフィス	リリアン・ギッシュ、ロバート・ハロン、ラルフ・グレイヴズ
3:00	{ 大虐殺 (31分) * 狂へる悪魔 (62分・染色サウンド版)	1920年	D・W・グリフィス	リリアン・ギッシュ、リチャード・バーセルメス、ローウェル・シャーマン
2日(日) 12:00	嵐の孤児 (167分)	1912年	D・W・グリフィス	ウィルフレッド・ルーカス、チャールズ・H・ウェスト、ブランチ・スウィート
3:00	{ 不変の海 (14分) * 血と砂 (80分・染色サウンド版)	1920年	J・S・ロバートソン	ジョン・バリモア、ブランドン・ハースト、マーサ・マンズフィールド
8日(土) 12:00	アメリカ (159分)	1921年	D・W・グリフィス	リリアン・ギッシュ、ドロシー・ギッシュ、モンティ・ブルー
3:00	ノートルダム の 僞 優 男 (94分・染色サウンド版)	1910年	D・W・グリフィス	リンダ・アーヴィドソン、アーサー・ジョンソン、グラディス・イーガン
9日(日) 12:30	十 誠 (134分)	1922年	フレッド・ニプロ	ルドルフ・ヴァレンティーノ、ライラ・リー、ニタ・ナルディ
3:00	{ ゲッターの子供 (15分) * 幌馬車 (82分)	1924年	D・W・グリフィス	ニール・ハミルトン、キャロル・デンプスター、アーヴィル・オルダーソン
15日(土) 12:30	素晴らしい哉人生 (132分)	1923年	ウォレス・ウォーズリー	ロン・チャニー、バツイ・ルース・ミラー、ノーマン・ケリー
3:00	{ 境界州にて (15分) * 荒 鷲 (72分・染色サウンド版)	1923年	セシル・B・デミル	セオドア・ロバーツ、リチャード・ディックス、ニタ・ナルディ
16日(日) 12:30	バグダッドの盗賊 (140分)	1910年	D・W・グリフィス	ドロシー・ウェスト、ヘンリー・B・ウォルソール、ケイト・ブルー
3:00	{ 鎧戸の締まった家 (15分) * なまけ者 (79分)	1923年	ジェームズ・クルーズ	J・ウォレン・ケリガン、ロイス・ウィルソン、アラン・ヘイル
22日(土) 12:30	アイアン・ホース (119分・染色サウンド版)	1924年	D・W・グリフィス	キャロル・デンプスター、ニール・ハミルトン、フランク・パグリア
3:00	{ 誓いと人間 (15分) * 雀 (82分・染色サウンド版)	1910年	D・W・グリフィス	メアリー・ピックフォード、オーウェン・ムーア
23日(日) 12:30	曲馬団のサリー (107分)	1925年	クラレンス・ブラウン	ルドルフ・ヴァレンティーノ、ヴィルマ・バンキール、イーヴ・ドレッサー
3:00	3 悪 人 (92分)	1924年	ラオール・ウォルシュ	ダグラス・フェアバンクス、ジュランヌ・ジョンストン、上山草人
29日(土) 12:30	栄光 (122分・染色サウンド版)	1910年	D・W・グリフィス	ドロシー・ウェスト、ヘンリー・B・ウォルソール、チャールズ・ウェスト
3:00	{ 先史時代 (25分) * あれ (70分・サウンド版)	1925年	フランク・ボゼーギ	バック・ジョーンズ、マジック・ベラミー、ザス・ピッツ
30日(日) 12:30	第七天国 (119分・染色サウンド版)	1924年	ジョン・フォード	ジョージ・オブライエン、マジック・ベラミー、シビル・チャドウィック
3:00	サンライズ (96分・サウンド版)	1910年	D・W・グリフィス	ヘンリー・B・ウォルソール、ロティ・ピックフォード、フロレンス・パーカー
5月6日(土) 12:30	{ 老男優 (16分) * 猫とカナリヤ (76分)	1926年	ウィリアム・ボウダイン	メアリー・ピックフォード、ロイ・ステュワート、メアリー・ルイーザ・ミラー
3:00	四人の息子 (97分・サウンド版)	1925年	D・W・グリフィス	W・C・フィールズ、キャロル・デンプスター、アルフレッド・ラント
7日(日) 12:30	{ 息子のために (15分) * たかが黄金 (15分) * 港々に女あり (64分・サウンド版)	1926年	ジョン・フォード	ジョージ・オブライエン、オリヴ・ボーデン、J・ファレル・マクドナルド
3:00	{ エルダブッシュ峡谷の戦い (26分) * 血涙の志士 (71分)	1914年	D・W・グリフィス	ヴィクター・マクラグレン、エドモンド・ロウ、ドロレス・デル・リオ
		1927年	クラレンス・バジャー	ライオネル・バリモア、メイ・マーシュ、ウィリアム・レッド・ルーカス
		1927年	フランク・ボゼーギ	クララ・ボウ、アントニオ・モレノ、ウィリアム・オースティン
		1927年	F・W・ムルナウ	ジャネット・ゲイナー、チャールズ・ファレル、グラディス・ブロックウェル
		1912年	D・W・グリフィス	ジョージ・オブライエン、ジャネット・ゲイナー、マーガレット・リヴィングストン
		1927年	パウル・レニ	メアリー・ピックフォード、エドウィン・オーガスト、フランク・オパーマン
		1928年	ジョン・フォード	クレイトン・ヘイル、ローラ・ラ・プラント、フォレスト・スタンリー
		1911年	D・W・グリフィス	マーガレット・マン、ジェームズ・ホール、ジュン・コリア
		1913年	D・W・グリフィス	チャールズ・ウェスト、チャールズ・ヒル・メイルズ、アルフレッド・パジェット
		1928年	ハワード・ホークス	リリアン・ギッシュ、ライオネル・バリモア、アルフレッド・パジェット
		1913年	D・W・グリフィス	ヴィクター・マクラグレン、ルイーザ・ブルックス、ロバート・アームストロング
		1928年	ジョン・フォード	メイ・マーシュ、アルフレッド・パジェット
				ヴィクター・マクラグレン、ジュン・コリア、ラリー・ケント

会場 東京国立近代美術館・講堂 千代田区北の丸公園3 地下鉄・竹橋(東西線)下車

お問い合わせ 東京国立近代美術館フィルムセンター 中央区京橋3-7-6 ☎561-0823

フィルムセンター所蔵日本映画選集 新興キネマの世界

戦後、アメリカに接収されていた日本映画が、その後次第に返還されてきたのに伴い、フィルムセンターではかねてより調査・整理の作業を続けてきましたが、その過程で、これまで失われていると思われていた多くの新興キネマ作品を発見、これに現在所蔵する同社作品を加えて、ここに日本映画選集の一環として新興キネマ映画の特集を開催することとしました。戦前の日本映画史のなかで、この新興キネマ系統の作品は日活・松竹等のそれらに比べると、現存作品の少なさや知名度の低さ等で、一部に熱心な愛好家はもつものの、やや傍流に位置していると言えるでしょう。発足初期には村田実、溝口健二らの名監督、入江たか子、中野英治らのスターを擁した意欲作を、後には永田雅一所長の下で独特の大衆娯楽映画を、積極的に製作したとされる新興キネマの多種多様な表情を、玉石混交の作品群を通して確認、発見する絶好の機会でもあり、また、森一生監督のデビュー作「仇討膝栗毛」など映画史的に貴重な作品の戦後初公開とも言える（但し一部音声・巻数欠落等不完全なものがある点はあらかじめご了承ください）、この特集を通じてより豊かな映画史の視野を獲得できることと思われます。多くの方々のお鑑賞をお勧め致します。なお、先の〈D. W. グリフィスとその時代〉特集で、映写機故障のため上映を延期した作品については、5月27日下記の通り追加特別上映を行います。

1989年4月 フィルムセンター

- 上映は竹橋の東京国立近代美術館講堂で行ないます。当会場へは地下鉄東西線・竹橋駅下車、竹橋方面・毎日新聞社出口が便利です。
- 上映は土曜日・日曜日の午後12時30分と午後3時から行ない、それぞれ入れ替え制です。
- 開場は上映開始の30分前で、先着順にて270名に達し次第締め切ります。
- 入場料金は、一般360円、学生230円、小人170円です。この料金は当日1回の上映にのみ有効です。

〈D. W. グリフィスとその時代〉追加特別上映

日 時	題 名 (分数・製作年度)	監 督
5月27日(土)12:30 3:00	電話交換嬢と御婦人 The Telephone Girl and The Lady (無声・15分・1912年)	D・W・グリフィス
	二都物語 A Tale of Two Cities (無声・104分・1917年)	フランク・ロイド
	厚化粧したレディ The Painted Lady (無声・15分・1912年)	D・W・グリフィス
	畏にかかったサンタクロース A Trap for Santa Claus (無声・16分・染色版・1909年)	D・W・グリフィス
	散り行く花 Broken Blossoms (75分・染色サウンド版・1919年)	D・W・グリフィス

〈新興キネマの世界〉

日 時	題 名	製作・年	監 督	出 演 者
5月28日(日)12:30 3:00	警察官 (無声・91分)	京 都・1933年	内田 吐夢	中野英治、小杉勇、松本泰輔、森静子
	滝の白糸 (無声・97分、最終部欠)	入江プロ・1933年	溝口 健二	入江たか子、岡田時彦、村田宏寿、菅井一郎
6月3日(土)12:30 3:00	霧笛 (無声・93分)	京 都・1934年	村田 実	中野英治、志賀暁子、村田宏寿、菅井一郎
	三聯花 (無声・96分)	東 京・1935年	田中 重雄	山路ふみ子、霧立のぼる、御影公子、菅井一郎
4日(日)12:30 3:00	雁来紅 (97分)	入江プロ・1934年	鈴木 重吉	入江たか子、渡辺篤、菅井一郎、伊達里子
	大尉の娘 (76分)	東 京・1936年	野淵 昶	井上正夫、水谷八重子、清水将夫、浦辺糸子
10日(土)12:30 3:00	兒雷也 (80分)	京 都・1937年	山内 英三	大谷日出夫、市川男女之助、芝田新、嵐徳三郎
	仇討膝栗毛 (63分、半分音声欠)	京 都・1936年	森 一生	月田一郎、森静子、寺島貢、森田肇
11日(日)12:30 3:00	愛怨峡 (89分)	東 京・1937年	溝口 健二	山路ふみ子、清水将夫、河津清三郎、浦辺糸子
	祐天吉松 (68分、一卷欠)	京 都・1937年	森 一生	市川右太衛門、松本三郎、松平龍子
17日(土)12:30 3:00	国訛道中笠 (63分)	寛 普・1937年	仁科 紀彦	嵐寛寿郎、荒木忍、松本三郎、歌川絹枝
	お伊勢詣り (55分、改題：旅籠屋騒動)	京 都・1939年	森 一生	ミス・ワカナ、玉松一郎、伴淳三郎、森光子
18日(日)12:30 3:00	御存じ紫頭巾 (67分)	京 都・1938年	木藤 茂	羅門光三郎、伴淳三郎、松本三郎、高山廣子
	森の石松 (61分)	京 都・1938年	押本七乃輔	羅門光三郎、大谷日出夫、森静子、伴淳三郎
24日(土)12:30 3:00	落花の舞 (52分、一卷欠)	京 都・1940年	西原 孝	市川右太衛門、羅門光三郎、大谷日出夫
	怪談鴛鴦帳 (78分)	京 都・1938年	木藤 茂	鈴木澄子、梅村蓉子、高山廣子、森静子
25日(日)12:30 3:00	亜細亜の娘 (98分)	東 京・1938年	田中 重雄	逢初夢子、河津清三郎、菅井一郎、新田実
	鏡山競艶録 (72分)	京 都・1938年	寿々喜多呂九平	中村芳子、鈴木澄子、森静子、森光子
7月1日(土)12:30 3:00	若妻 (77分)	東 京・1939年	伊奈 精一	真山くみ子、清水将夫、新田実、杉山美子
	母に捧ぐる歌 (71分)	東 京・1939年	伊奈 精一	高野由美、杉山美子、黒田達夫、宇佐美淳
7月1日(土)12:30 3:00	暁の門出 (56分)	東 京・1939年	伊奈 精一	植村謙二郎、菅井一郎、加賀邦男、高野由美
	細川血達磨 (62分)	京 都・1940年	喜多 猿八	大谷日出夫、南部章三、荒木忍、松浦妙子
2日(日)12:30 3:00	次郎長裸道中 (67分)	京 都・1939年	押本七乃輔	羅門光三郎、尾上栄五郎、高山廣子、歌川絹枝
	熱情の翼 (72分)	東 京・1940年	小石 栄一	新田実、加賀邦男、真山くみ子、黒田記代
8日(土)12:30 3:00	秋葉の火祭 (64分)	京 都・1940年	西原 孝	市川右太衛門、南條新太郎、松浦妙子
	真人間 (54分)	東 京・1940年	伊奈 精一	真山くみ子、浦辺糸子、若原雅夫、宇佐美淳
9日(日)12:30 3:00	暖きふる里 (51分)	東 京・1941年	青山 三郎	山路ふみ子、志賀夏江、鳥橋一平、松尾文人
	新生の歌 (64分)	東 京・1941年	沼波 功雄	真山くみ子、加賀邦男、若原雅夫、逢初夢子
9日(日)12:30 3:00	孤城の櫻 (76分)	京 都・1941年	押本七之輔	松本泰輔、大谷日出夫、荒木忍、松浦妙子
	花嫁隠密 (74分)	京 都・1941年	仁科 紀彦	大友柳太郎、市川男女之助、南條新太郎

会場 東京国立近代美術館・講堂 千代田区北の丸公園3 地下鉄・竹橋(東西線)下車
お問い合わせ 東京国立近代美術館フィルムセンター 中央区京橋3-7-6 ☎561-0823